

注目のBestセレクション

-PR-
2012
Vol.6

ワンバスホーニングのパイオニア バルブ、自動車部品業界で絶大な信頼を獲得

トヨー(東川勝利社長)は、ホニング加工における独自工法「ワンバス工法」を開発。専用のツールを使った超精密加工で、工具ともに日本欧の特許を取得している。同ツール使用の超精密内径ラッピング加工機「スーパーラッパー」は油圧バルブや金型、自動車部品、航空機部品、精密光学機器、工具関連などに100台以上の納入実績を持つ。「ワンバス工法」は上回の往復運動だけで

内径を超精密に仕上げる。独自のパワットツールが加工孔に対し、上

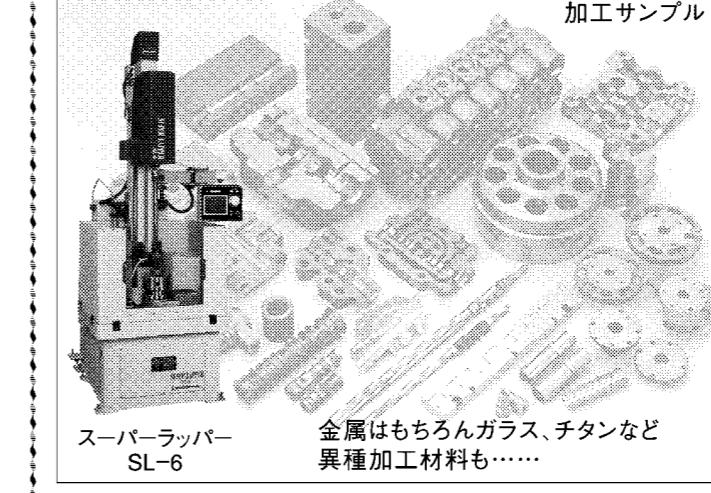
下にバライフレーションしながら回転。砥石の切り刃が常に新しい面を削り、鏡面上げ加工を行なう。

度まで仕上げることが可能。面粗度は砥石粒度を変えればナノメートル単位まで加工できる。これ

による誰でも簡単に高精度で仕上げ可能段階で工具寿命も格段に延びる。また、1ツの単位で

自動振張きの効率よい。

加工サンプル



スーパーラッパー SL-6 金属はもちろんガラス、チタンなど異種加工材料も……

愛知県日進市岩崎町向伊田128-1 TEL.0561-73-3331 FAX.0561-74-1268

トヨー

加工長250ミリメートルの超精密加工

相談の上、量産加工、賃加工にも対応

マルヨシマシナリ(波多野篠也社長)のたて型

MHI-Cは簡単操

作で扱いやすいと好評を得ている。

また、このほどホーリン

も超精密加工ができる

たて運動とし、偏心のな

い高精度加工ができる。

内径ホニングマシン

は、製作工程の効率化な

たて運動とし、偏心のな

い高精度加工ができる。

たて運動とし、偏心のな

い高精度加工ができる。